学校番号	3010

令和8年度　　美術　　科

教科	美術	科目	彫刻	単位数	4 単位	年次	2 年次
使用教科書	自主編成教材						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

２年生に絵画（日本画）・絵画（洋画）・彫刻・デザインの4コースより選択。３年生も同じコースを継続。２年４単位、３年４単位の計８単位
・一斉授業
・個人制

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
表現形式の特性について理解を深めるとともに，専門的な技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
表現及び鑑賞に関する創造的な思考力，判断力，表現力等を育成する。
【学びに向かう力、人間性等】
彫塑・彫刻表現の可能性を追求する態度を養う

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a：知識・技術	b：思考・判断・表現	c：主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	彫刻に関する知識・技術を身に付け、それらのことを展開させ、柔軟に応用している。	与えられた課題の内容を理解し、自ら考え創意工夫している。 自身が出したアイデアの取捨選択の判断をしている。さまざまな表現方法に意欲的に挑んでいる。	彫刻・立体に幅広く興味関心を持ち、課題に対して自己テーマ（自己課題）を設定しそれに向けて積極的な姿勢をみせている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	友人の頭部の制作	（１）友人の頭部 ア　友人を題材とした写生 イ　塑像基礎技法の実践 ウ　塑像基礎技法に対する理解	a:彫刻に関する知識・技術を身に付け、それらのことを展開させ、柔軟に応用している。 b:与えられた課題の内容を理解し、自ら考え創意工夫している。自身が出したアイデアの取捨選択の判断をしている。さまざまな表現方法に意欲的に挑んでいる。 c:彫刻・立体に幅広く興味関心を持ち、課題に対して自己テーマ（自己課題）を設定しそれに向けて積極的な姿勢をみせている。	ワークシート 作品	ワークシート 作品 振り返りシート	ワークシート 作品 振り返りシート
2	生物の抽象表現の制作	（２）生物の抽象表現 エ　混合技法による動物制作 オ自然物を用いた立体構成	a:彫刻に関する知識・技術を身に付け、それらのことを展開させ、柔軟に応用している。 b:与えられた課題の内容を理解し、自ら考え創意工夫している。自身が出したアイデアの取捨選択の判断をしている。さまざまな表現方法に意欲的に挑んでいる。 c:彫刻・立体に幅広く興味関心を持ち、課題に対して自己テーマ（自己課題）を設定しそれに向けて積極的な姿勢をみせている。	ワークシート 作品	ワークシート 作品 振り返りシート	ワークシート 作品 振り返りシート
3	人物クロッキーを学ぶ	（３）人物クロッキー オ　人物モデルを題材とした写生	a:彫刻に関する知識・技術を身に付け、それらのことを展開させ、柔軟に応用している。 b:与えられた課題の内容を理解し、自ら考え創意工夫している。自身が出したアイデアの取捨選択の判断をしている。さまざまな表現方法に意欲的に挑んでいる。 c:彫刻・立体に幅広く興味関心を持ち、課題に対して自己テーマ（自己課題）を設定しそれに向けて積極的な姿勢をみせている。	ワークシート 作品	ワークシート 作品 振り返りシート	ワークシート 作品 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度